



State and Issue of Economic Activity



Japanese Chamber of Commerce and
Industry in Brazil
Vice President, Shingo Sato

1

只今ご紹介に預かりました、ブラジル日本商工会議所の副会頭を務めております、三井物産の佐藤です。日伯経済活動の現状と課題について、当会議所の取り組みについてプレゼンする機会を与えて頂き誠に有難うございます。



Index

1. About us
2. Japan-Brazil economic cooperation promotion
3. Institutional relations

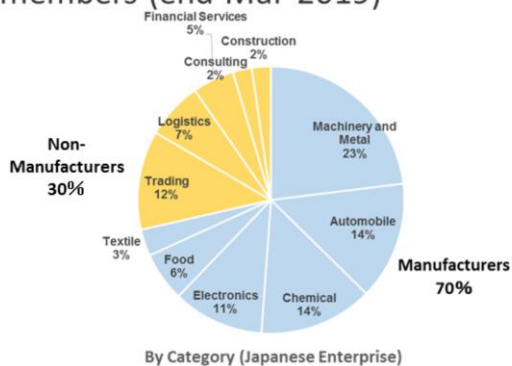
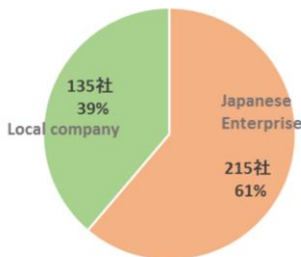


Index

1. About us
2. Japan-Brazil economic cooperation promotion
3. Institutional relations



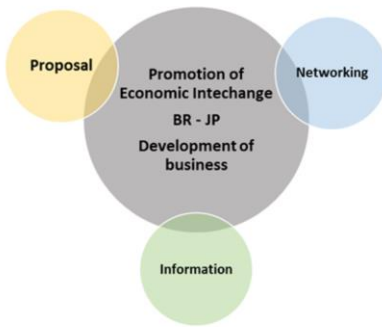
1. Establishment : Established in 1926
 Legal Registration as Civil Society in 1940
 Reactivated in 1951
 (Adopted the current name in 1954)
2. Member at Glance : 350 members (end-Mar 2019)



4

本題に入る前に、まず簡単に当会議所の説明をさせて頂きたいと思ひます。
 ブラジル日本商工会議所は、ブラジルで活動する日本企業、地場企業を会員とし、会員の経済活動に関する①情報提供、②人的交流、③両国政府への提言、等を活動目的とする公益社団法人です。1940年に設立され、第二次世界大戦の空白期間を経て、1954年に現在のブラジル日本商工会議所に改名し本日に至っています。
現在の会員企業数は350社となっており、内、215社が日本からの進出企業で、業種別では、製造業が7割、非製造業が3割となっております。

3. Activity:



4. Committee:

- Camara has 13 committees
- Chairman of 2 committees
 - Japan-Brazil Economic Cooperation Promotion
 - Institutional Relations

会議所には全部で13の委員会が設置されていますが、この内の2つの委員会—日伯経済交流促進委員会及び政策対話委員会—で特に今回の発表のテーマである日伯経済関係の強化に貢献するための活動をしています。今年5月から私はこの2つの委員会の委員長も務めさせていただいております。このような背景から、本日は日伯経済交流促進と政策対話の2つの委員会の活動を主に説明したいと思います。



Index

1. About us
2. Japan-Brazil economic cooperation promotion
3. Institutional relations

まず最初に、日伯経済交流促進委員会の活動について説明したいと思います。



Joint-Report (Roadmap) in 2015 J/B Committee @Porto Alegre



#20 J/B Committee Aug 2017 Agree to draft Joint-Report 2.0 @ Curitiba



July 18 #21 J/B Committee Joint-Report 2.0



Apr 18 #8 Wise Group Meeting



Apr 19 #9 Wise Group Meeting



July 19 #22 J/B Plenary Joint Statement



Diplomatic schedule



Dec 18



Jun 19



Nov 19

日伯経済関係の強化は会議所の重要なミッションの1つです。ご存じのように、日伯間では毎年、両国の経済界が合同で主催する日伯経済合同委員会の会合と、日伯ビジネス界を代表する賢人が集まって政府への提言書を作成する賢人会議が開催されています。会議所もこれらの会合にRegularメンバーとして参加しています。今年の第22回日伯経済合同委員会は7月末に久しぶりにサンパウロ市のFIESPを会場として開催され、この場で、会議所も積極的に推進活動を行っている日メルコスルEPAに向けた共同声明が採択されたことは覚えている方も多いかと思えます。日メルコスルEPAの締結は賢人会議メンバーによる日伯両政府への提言の中でも何度も言及されてきたテーマです。



Workshop x 8 times in 2018

- Basic knowledge (`18 1Q)
- Advanced info (`18 2Q)
- Case Study (`18 3Q)

Survey across the Mercosur

- Conducted (`18 2Q)

Guest speakers

Keidanren
Policy & Action

JETRO
Japan External Trade Organization

FIESP



Working Groups

- Automotive
- Metal and Machinery
- Electronics
- Transport
- Consulting
- Chemical Products
- Finance
- Foods
- External Commerce
- Construction/Textile

Track record in 2018 - 2019

8

会議所としては、貿易の自由化に留まらず、日本とブラジルの間でヒト・モノ・カネの往来を増やすビジネスインフラとして機能するEPAの必要性を常に発信してきました。この一環で、会議所の3つの委員会が共同でEPAタスクフォースを2018年に立ち上げ、これまでに8回のWorkshopの実施を通じて会議所メンバーのEPAに関する理解の向上や情報共有・交換を行ってきました。

また、メルコスル全域に事業を展開する日本企業を対象としたEPAに関する意識調査も実施し、EPAへの日本企業の大きな期待や要望を取り纏め、政府側と共有してきました。会議所にはセクター毎に10の部会もございますが、EPAによる影響が特に大きいと思われる自動車、機械金属及び電子機器の3つの部会におかれましては、特に積極的にこのタスクフォースの活動に参加いただいております。

このように、商工会議所は経団連や日本商工会議所と連携して、EPAの旗振り役を務めてきました。メルコスルは、今年6月末にボルソナーロ大統領が訪日し、大阪でG20が開催されたタイミングで、20年来交渉を続けてきたEUとのFTAの最終合意に至ったことを発表しています。日本も今月7日に日米貿易協定に署名しており、両者とも次の大型FTAの交渉開始に向けての環境が整いつつある状況にあると理解しております。

来月11月にはチリで開催されるAPEC首脳会合に安倍総理大臣が参加を予定しております。総理大臣の中南米再訪を契機に、悲願である日本メルコスルEPAが交渉のスタートラインに立てるよう、我々商工会としては日本政府に対し粘り強く働きかけていく所存です。



Index

1. About us
2. Japan-Brazil economic cooperation promotion
3. Institutional relations

次に、私が委員長を務めるもう一つの委員会である政策対話委員会の活動を説明したいと思います。

Activities for Improvement of the Business Environment

ブラジル日本商工会議所
Camara de Comercio e Industria Japonesa do Brasil



Tax & Customs
WG

Labor WG

Infrastructure WG

Industrial
competitiveness/SME
development WG

Since 2014: a new Committee established and 4 WGs are currently active at CCIJB

48 proposals → 5 priority proposals →

Core proposals in tax and ind.
competitiveness/SME policies

Policy dialogues

With Brazilian partners:

- ME
- Hearing at the Lower House
- CNI
- BNDES
- Sabrae

Cooperation with Japanese partners:

- Embassy
- METI
- JETRO
- JICA
- Other Japanese Chambers of Commerce

Regular participation at:

- Brazil Japan Business Council
- Wise Group meetings
- Japan Brazil Agriculture and Food Dialogues
- Cooperation of Infrastructure

10

政策対話委員会は、商工会議所メンバー企業がブラジルで事業を行うにあたり直面する各種問題を解決するために政府と対話を実施することを目的に2014年に設置された比較的新しい委員会です。

現在は、この委員会の下で、税と通関制度、労働制度、インフラ、産業競争力と中小企業の4つのWorking Groupが活動しています。これまでの5年の間に、委員会は、各Working Groupでの議論や勉強会を通じて、日系企業がブラジルで事業を展開するにあたり改善してもらいたい点をリストアップしたプロポーザルを作成し、政府との対話を実施してきました。

労働Working Groupは前政権での労働法改正でプロポーザルの多くが実現されることになりましたが、他のWorking Groupはプロポーザルを定期的に見直し、取捨選択等をした上で政府との対話を継続中です。



Proposals for Tax Policy Reform

| Areas | Proposals |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| Simplification of Tax Regimes | Federal taxes as well as ICMS and ISS Documentation and penalty |
| Frequency of Tax Policy Changes | Lead time Consistency |
| Refund and Offset of Tax Credits | Process simplification |
| ICMS | Review of ICMS-ST and ICMS rates Refund of ICMS |
| Transfer Pricing | Adoption of the OECD guideline |
| Tax Audits | Lead time, Simplification Consistency |
| Tax Conflicts/Lawsuits | Process improvement Consistency |
| Tax Incentives | Clear criteria |
| Royalties | Extension |

Survey of 74 Japanese companies in Brazil

- > In June and July, 2019
- > 49 Questions

Meeting with Special Secretary of Receita Federal (11 September)



11

税と通関Working Groupは7月にブラジルで事業をもつ215の日系企業へのアンケート調査を実施し、ブラジルの税制度で特に改善が望まれる点についてプロポーザルを更新しました。細かい内容は省略いたしますが、現在、連邦政府が検討している税制改革の方向性と概ね整合性のとれた内容になっていると考えています。先月、山田大使のご計らいで、税と通関Working Groupのメンバーとブラジリアを訪問し、経済省の歳入担当局長とそのスタッフと面談を実施し、このプロポーザルに関し意見交換をしたところです。連邦政府の強いリーダーシップの下で、日系企業だけでなく広く伯企業や国民のベネフィットにつながる税制改革が実施されることを強く希望しております。

Dialogue for Industrial Competitiveness & SME policies

Meeting with Special Secretary of Productivity,
Employment and Competitiveness
(27 September)

| Points of Dialogue | |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | Priority sectors/areas for Brazil for growth and competitiveness |
| 2 | De-regulation and simplification of rules |
| 3 | SME policies for cooperation with Japanese companies <ul style="list-style-type: none">✓ Competitiveness✓ Productivity✓ Employment generation |



12

また、これも先月になりますが、産業競争力と中小企業育成政策に関して、会議所のメンバーと経済省の生産性・雇用・中小企業政策担当局長が面談を実施致しました。ここで、局長側からブラジルが優先分野としてどのような産業分野に注力しているのかや、ビジネスを促進するための規制緩和の努力について話を聞くとともに、雇用の創出や生産性向上の面で鍵となる中小企業育成について日本勢としてどのような協力ができるかについて議論がなされました。

日本からの技術力の高い中小企業のブラジルへの進出支援や、ブラジルの労働者のトレーニング等、お互いにWin-Winとなる施策はいろいろ考えられると思います。

今後も、日伯経済交流促進委員会や政策対話委員会の活動を通じて、伯国への日本企業の進出や事業展開を支援し、ブラジルの産業・経済発展に貢献できれば大変光栄です。

御清聴まことに有難うございました。



FIN

